土質調査報告書

中央公園測量設計地質調査委託業務

沖縄市胡屋地内

平成13年度

沖縄市役所建設部

表1-1

調 査 実 施 数 量 表

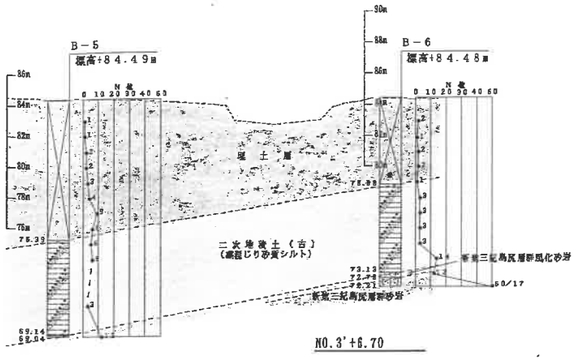
調査孔 No	標 高 EL(m)	掘進長 (m)	土質別掘進長 φ66m/m(m)			土質別標準貫入試験 (回)				足場の形状
			粘性土	砂質土	軟岩Ⅰ	粘性土	砂質土	軟岩Ⅰ	(計)	
B－1	100.14	12.0	10.15	0.30	1.55	9	1	2	12	傾斜地
B－2	88.54	16.0	9.83	4.67	1.50	10	4	2	16	平坦地
B－3	100.25	5.0	2.00	1.90	1.10	1	2	2	5	傾斜地
B－5	84.49	10.0	10.00	－	－	10	－	－	10	平坦地
B－6	84.48	12.0	11.35	0.35	0.30	10	1	1	12	平坦地
B－7	87.51	6.0	－	4.50	1.50	－	4	2	6	傾斜地
B－8	78.39	6.0	3.35	1.15	1.50	4	1	2	7	水 中
B－9	89.11	7.0	－	5.50	1.50	－	5	2	7	傾斜地
B－10	78.25	6.0	2.70	2.10	1.20	3	2	2	7	水 中
合 計		80.0	49.38	20.47	10.15	47	20	15	82	－

＊ 調査孔B－2地点で埋土層中に層厚0.62m 程の礫質土層が確認されたが、薄層であることから、ここでは砂質土に含め表示した。又、風化泥岩は粘性土に含め、風化砂岩は砂質土に含め、泥岩・砂岩（N値＝50以上）は軟岩Ⅰに含め表示した。尚、水上部の標準貫入試験は地表部（GL＝0m）でも実施した。

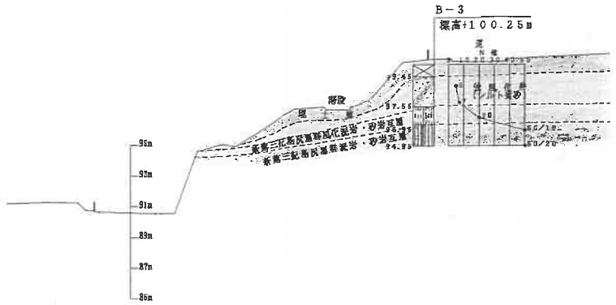
土 質 調 査 位 置 図

S＝1／1000

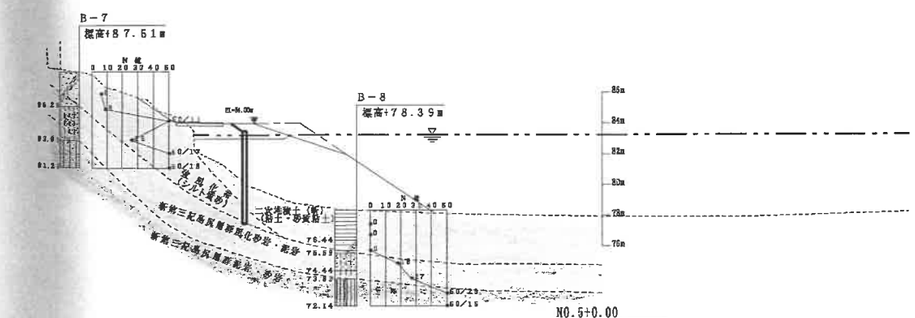
推 定 地 質 断 面 図 S=1/400



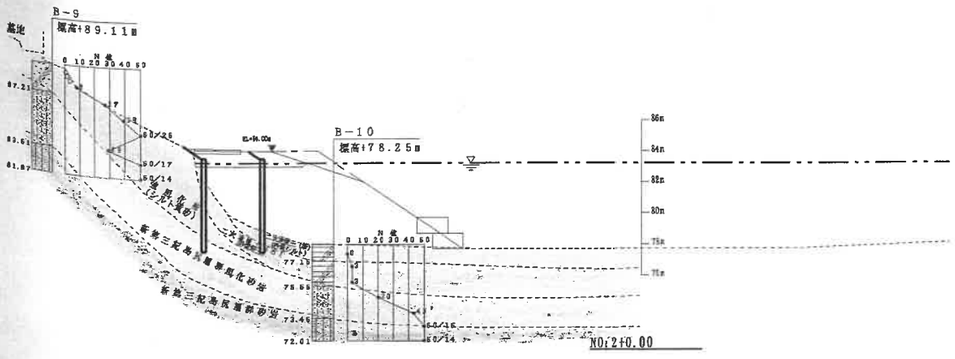
NO.3'+6.70



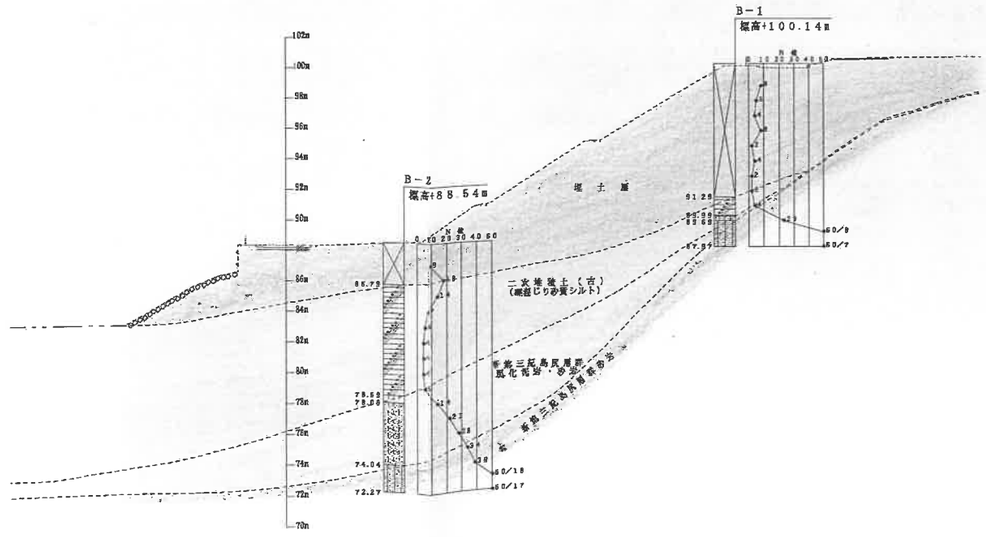
NO.7+0.00



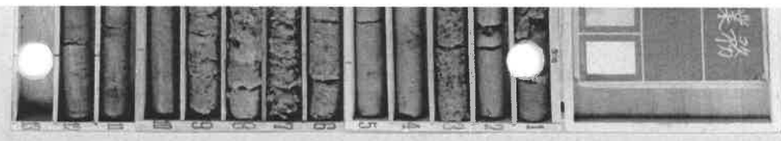
NO.5+0.00



NO.2+0.00



NO.4+0.00



土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月18日～平成13年 8月19日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 100.14m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－1　　機種：YBM－05D　　孔内水位：泥水 -5.90m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
	91.29	8.85	8.85		埋土	赤褐～明褐	国頭マージを主体とする埋土。 中含水比・高塑性の粘土主体。 全体に、細～中砂分を混入し、砂質粘土状を呈する。 所により、φ２～１０mm程の石英円礫及び、腐植物を混入する。 コンシステンシーは、軟らかい～中位を示す。
	89.99	10.15	1.30		礫混り砂質シルト	暗褐灰	二次堆積層(古) 中～高含水比のシルト主体。 砂分は、細砂主体。 所々に、φ２～１０mm程の砂岩・泥岩礫を混入し、礫混り砂質シルト状を呈する。 コンシステンシーは、軟らかい状態を示す。
	89.69	10.45	0.30		風化砂岩	暗灰	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 相対密度は、中位程度を示す。
	87.97	12.17	1.72		砂岩	暗灰～暗灰褐	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩層を挟在する。 深度１０．５ｍに硬質砂岩（コンクリーション）を介在する。 相対密度は、非常に密な状態を示す

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回／cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	8/30	2	3	3
1.45				
2.15	5/30	1	2	2
2.45				
3.15	4/30	1	2	1
3.45				
4.15	8/30	2	3	3
4.45				
5.15	2/30	1/14	1/16	
5.45				
6.15	4/33	2	1	1/13
6.48				
7.15	2/35	1/20	1/15	
7.50				
8.15	2/32	1/12	1/20	
8.47				
9.15	4/30	1	1	2
9.45				
10.15	23/30	5	7	11
10.45				
11.10	50/8	50/8		
11.18				
12.10	50/7	50/7		
12.17				

採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月19日～平成13年 8月21日

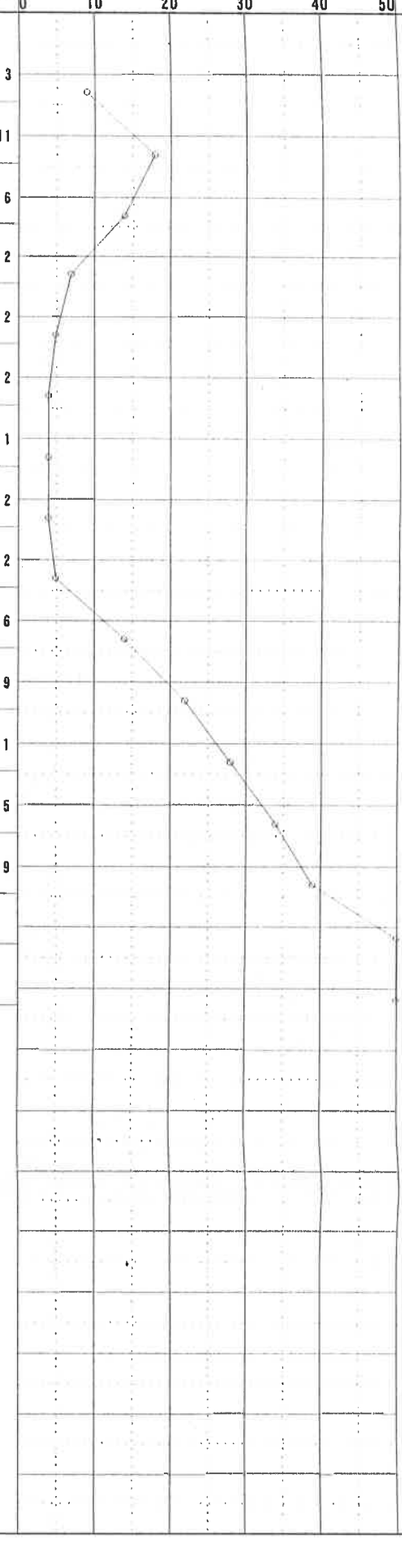
調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 88.54m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－2　　機種：YBM－05D　　孔内水位：泥水 -3.20m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
					埋土	暗褐灰～明褐	上部５０cmは、中含水比・高塑性の粘土主体。所々に、φ２～２０mm程の石灰岩礫を混入し、礫混り粘土状を呈する。深度0.50～0.72m間は石灰岩巨礫を混在し片状～棒状コアにて採取される。深度0.72～2.35m間は、国頭マージによる埋土。中含水比の粘土主体。全体に細～中砂を混入し、砂質粘土状を呈する。所々にφ２～５mm程の石英円礫を少量混入する。コンシステンシーは硬い状態を示す
	85.79	2.75	2.75				
					礫混り砂質シルト	暗褐灰	深度2.35～2.75m間は、φ２～４０mm程の石灰岩礫及び、中～粗砂を主体とする。全体に中含水比程度のシルトを混入し、シルト質砂礫状を呈する。相対密度は、密な状態を示す。二次堆積層（古）中～高含水比のシルト主体。砂分は、細砂主体。所々にφ２～３０mm程の砂岩・泥岩・珊瑚礫及び、腐食木片を混入する コンシステンシーは、軟らかい～硬いとバラツキを示す。
	78.59	9.95	7.20				
	78.09	10.45	0.50		風化泥岩	褐灰	新第三紀島尻層群風化泥岩 半固結粘土状を呈し、中含水比。コンシステンシーは硬い状態を示す
					風化砂岩	褐灰～灰褐	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。所々に、風化泥岩薄層を挟在する。相対密度は、中位～密な状態を示す
	74.04	14.50	4.05				
					砂岩	灰褐	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。所々に、泥岩薄層を挟在する。相対密度は、非常に密な状態を示す
	72.27	16.27	1.77				

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回／cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
1.15	9/30	3	3	3	
1.45					
2.15	18/30	3	4	11	
2.45					
3.15	14/30	4	4	6	
3.45					
4.15	7/30	3	2	2	
4.45					
5.15	5/30	2	1	2	
5.45					
6.15	4/30	1	1	2	
6.45					
7.15	4/30	1	2	1	
7.45					
8.15	4/30	1	1	2	
8.45					
9.15	5/30	2	1	2	
9.45					
10.15	14/30	4	4	6	
10.45					
11.15	22/30	6	7	9	
11.45					
12.15	28/30	7	10	11	
12.45					
13.15	34/30	9	10	15	
13.45					
14.15	39/30	9	11	19	
14.45					
15.10	50/18	26	24/8		
15.28					
16.10	50/17	26	24/7		
16.27					



採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月20日～平成13年 8月21日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 100.25m　　調査会社：（有）伊禮設計

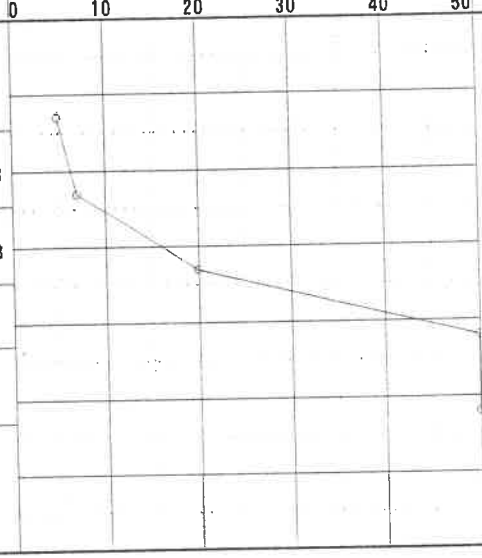
ボーリング孔：B－3　　機種：YBM－05D　　孔内水位：泥水 -4.40m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
	99.45	0.80	0.80		埋土	赤褐	深度０．８０ｍまで国頭マージよる埋土。低～中含水比の粘土主体。全体に細～中砂を混入し、砂質粘土状を呈する。
1 2	97.55	2.70	1.90		シルト質砂	灰褐	新第三紀島尻層群砂岩強風化帯 細砂を主体とし、全体に中含水比程度のシルトを混入する。 所々に、植物根の混入有り。 相対密度は、緩い状態を示す。
3	96.35	3.90	1.20		風化泥岩・砂岩互層	灰褐	新第三紀島尻層群風化泥岩・砂岩 全体に泥岩優勢の風化岩盤状を呈し半固結粘土（シルト質砂）状に採取される。 コンシステンシーは、非常に硬いを示す。
4 5	94.95	5.30	1.40		泥岩・砂岩互層	灰褐～暗灰	新第三紀島尻層群泥岩・砂岩 全体に泥岩優勢の岩盤状を呈し、固結粘土状に採取される。 所々に挟まる砂岩層は、固結度低くシルト質砂状に採取される。 コンシステンシーは、特別に硬いを示す。
6 7							

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	5/30	1	2	2
1.45				
2.15	7/30	1	3	3
2.45				
3.15	20/30	5	7	8
3.45				
4.10	50/19	17	33/9	
4.29				
5.10	50/20	20	30	
5.30				

N 値



採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月10日～平成13年 8月11日

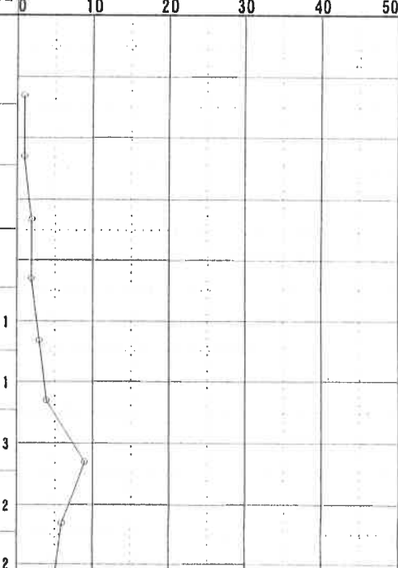
調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 84.49m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－5　　機種：YBM－05D　　孔内水位：GL -1.40m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
					埋土	灰褐	シルト～細砂を主体とし、全体に砂質シルト状を呈する。 全体に、中～高含水比程度。 所々に、φ２～３０mm程の砂岩・泥岩・石灰岩礫を混入し、礫混り砂質シルト状を呈する。 局部的に細砂の混入多く、礫混りシルト質砂状を呈する。 所々に、腐植物を混入する。
						褐灰	深度8.90～9.10m間に、アスファルト廃材を混入する。 コンシステンシーは、非常に軟らかい～中位程度を示す。
	75.39	9.10	9.10		礫混り砂質シルト	褐灰	二次堆積土(古) 中～高含水比のシルト及び、細砂主体。 所々に、φ２～３０mm程の泥岩・砂岩礫を混入する。 局部的に砂分の混入多く、シルト質砂状を呈する。 所々に、腐植物を混入する。 コンシステンシーは、軟らかい～中位程度を示す。
	69.14	15.35	6.25		風化泥岩	暗灰	新第三紀島尻層群風化泥岩 半固結粘土状を呈し、中含水比。 コンシステンシーは硬い状態を示す

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	1/30	1/30		
1.45				
2.15	1/30	1/30		
2.45				
3.15	2/33	1/17	1/16	
3.48				
4.15	2/30	1/17	1/13	
4.45				
5.15	3/34	1	1/14	1
5.49				
6.15	4/30	1	2	1
6.45				
7.15	9/30	3	3	3
7.45				
8.15	6/30	2	2	2
8.45				
9.15	5/30	2	1	2
9.45				
10.15	6/30	2	2	2
10.45				
13.15	3/30	1	1	1
13.45				
15.15	12/30	3	4	5
15.45				



採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月10日～平成13年 8月11日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 84.48m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－6　　機種：YBM－05D　　孔内水位：GL -1.50m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
					埋土	暗褐灰 灰褐 灰褐 暗灰	中～高含水比のシルト主体。 全体に、細砂分を混入する。 所々に、φ２～４０mm程の砂岩・泥岩・石灰岩礫を混入し、礫混り砂質シルト状を呈する。 局部的に、砂分の混入多く礫混りシルト質砂状を呈する。 所々に、腐植物を混入する。 コンシステンシーは、非常に軟らかい～軟らかい状態を示す。
	78.88	5.60	5.60				
					礫混り砂質シルト		二次堆積層（古） 中～高含水比のシルト及び、細砂主体。 所々に、φ２～４０mm程の砂岩・泥岩礫を混入する。 局部的に砂分を多く混入し、礫混りシルト質砂状を呈する。 所により、φ５０mm以上の砂岩（未固結）・泥岩礫を混在する。 コンシステンシーは、非常に軟らかい～軟らかいを示す。
	73.13	11.35	5.75				
	72.78	11.70	0.35		風化砂岩	暗灰	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 相対密度は、密な状態を示す。
	72.21	12.27	0.57		砂岩	暗灰	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩薄層を挟在する。 相対密度は、非常に密な状態を示す

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	2/34	1	1	
1.49				
2.15	1/43	1		
2.58				
3.15	2/35	1	1	
3.50				
4.15	2/30	1	1	
4.45				
5.15	1/30	1		
5.45				
6.15	3/36	1	1	1
6.51				
7.15	3/35	1	1	1
7.50				
8.15	3/30	1	2	
8.45				
9.15	3/33	1	1	1
9.48				
10.15	14/30	1	6	7
10.45				
11.15	12/30	1	11	
11.45				
12.10	50/17	21	29/7	
12.27				

N値

採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法

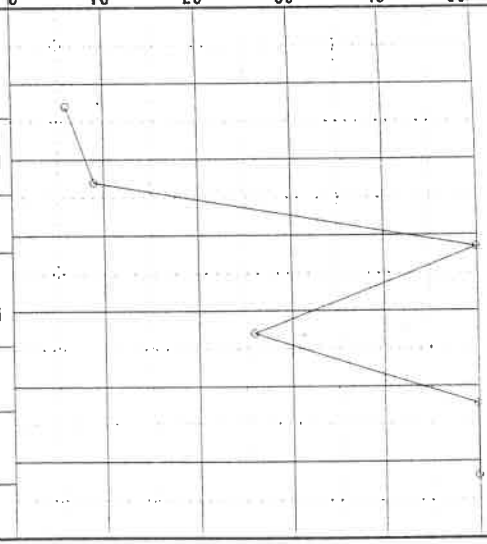
土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月14日～平成13年 8月15日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 87.51m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－7　　機種：YBM－05D　　孔内水位：泥水 -5.95m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事	標準貫入試験 深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値	採取試料・原位置試験 試料番号	測定番号	深さ m	方法
1					シルト質砂	褐～明褐	新第三紀島尻層群強風化帯 細砂主体。 全体に、低～中含水比のシルトを混入する。 所々に、植物根の混入有り。 深度1．40m以深、シルト分を多く混入し砂質シルト状を呈する。 相対密度は、緩い状態を示す。	1.15	6/30	1	2	3						
2	85.26	2.25	2.25					1.45 2.15	9/30	2	3	4					
3					風化砂岩	灰褐	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 所々に、風化泥岩薄層を挟在する。 相対密度は、中位～非常に密な状態を示す。	2.45 3.10	50/11	41	9/1						
4	83.01	4.50	2.25					3.21 4.15	26/30	6	9	11					
5					砂岩	灰褐	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩薄層を挟在する。 相対密度は、非常に密な状態を示す	4.45 5.15	50/17	25	25/7						
6	81.23	6.28	1.78					5.32 6.10	50/18	27	23/8						
7								6.28									



土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月14日～平成13年 8月15日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 78.39m　　調査会社：（有）伊禮設計

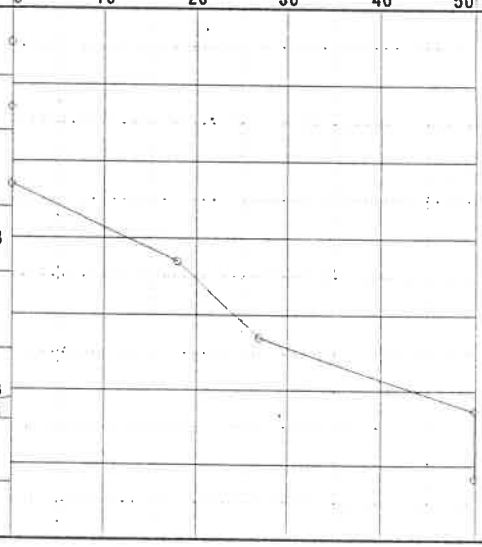
ボーリング孔：B－8　　機種：YBM－05D　　孔内水位：水深 4.86m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
1					粘土	褐灰	二次堆積層(新) 高含水比・高塑性の粘土主体。 所々に、腐植物・有機物を混入し、臭気有り。 コンシステンシーは、非常に軟らかい状態を示す。
2	76.44	1.95	1.95				
	75.59	2.80	0.85		砂質粘土	暗灰	二次堆積層(新) 高含水比・高塑性の粘土主体。 全体に、細砂を混入する。 所々に、腐植物を混入する。 コンシステンシーは、非常に軟らかい状態を示す。
3	74.44	3.95	1.15		風化砂岩	暗灰～褐	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 相対密度は、中位程度を示す。
4	73.89	4.50	0.55		風化泥岩	暗褐～褐灰	新第三紀島尻層群風化泥岩 半固結粘土状を呈し、中含水比。 コンシステンシーは、非常に硬い。
5	72.14	6.25	1.75		泥岩・砂岩互層	灰褐～暗灰	新第三紀島尻層群泥岩・砂岩互層 固結粘土状を呈し、所々に砂岩(未固結)層を挟む。 深度４．９３ｍに硬質砂岩(コンクリーション)を介在する。コンシステンシーは、特別に硬いを示す。
6							
7							

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
0.00	0/90	0/90		
1.00	0/60	0/60		
1.60	0/60	0/60		
2.60				
3.15	18/30	5	5	8
3.45				
4.15	27/30	6	10	11
4.45				
5.15	50/26	10	22	18/6
5.41				
6.10	50/15	20	30/5	
6.25				

N 値



採取試料・原位置試験			
試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月15日～平成13年 8月16日

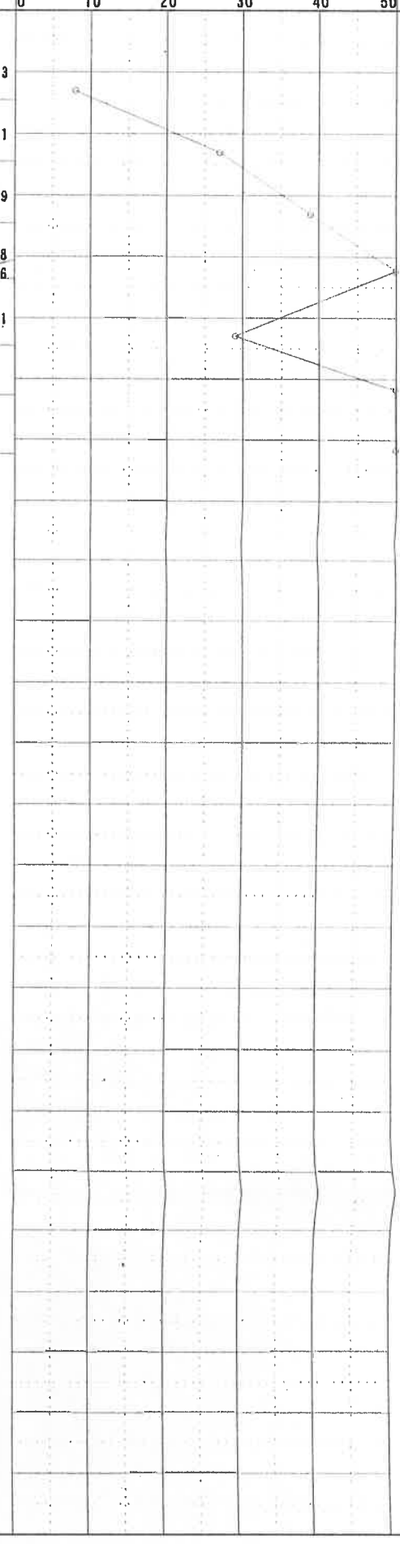
調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 89.11m　　調査会社：（有）伊禮設計

ボーリング孔：B－9　　機種：YBM－05D　　孔内水位：泥水 -4.45m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
1					シルト質砂	明褐～褐	新第三紀島尻層群砂岩強風化帯 細砂主体で、全体に中含水比程度のシルトを混入する。 深度０．８０ｍ以深は、部分的にシルトの混入多く、砂質シルト状を呈する。 所々に植物根を混入する。 相対密度は、緩い状態を示す。
	87.21	1.90	1.90				
2					風化砂岩	灰褐～暗灰	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩層を挟在する。 深度４．００ｍ付近に硬質砂岩（コンクリーション）薄層を介在する。 相対密度は、中位～非常に密な状態を示す。
3							
4							
5							
	83.61	5.50	3.60				
6					砂岩	暗灰～灰褐	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩層を挟在する。 相対密度は、非常に密な状態を示す
7	81.87	7.24	1.74				
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

標準貫入試験 深さ m	打撃回数／貫入量 回／cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	8／30	2	3	3
1.45				
2.15	27／30	7	9	11
2.45				
3.15	39／30	8	12	19
3.45				
4.10	50／26	19	13	18 6
4.36				
5.15	29／30	8	10	11
5.45				
6.10	50／17	27	23 7	
6.27				
7.10	50／14	22	28 4	
7.24				

N 値　0　10　20　30　40　50



採取試料・原位置試験 試料番号	測定番号	深さ m	方法

土　質　柱　状　図

調査名：中央公園測量設計地質調査委託業務　　調査年月日：平成13年 8月16日～平成13年 8月18日

調査位置：沖縄市胡屋地内　　孔口標高：EL 78.25m　　調査会社：（有）伊禮設計

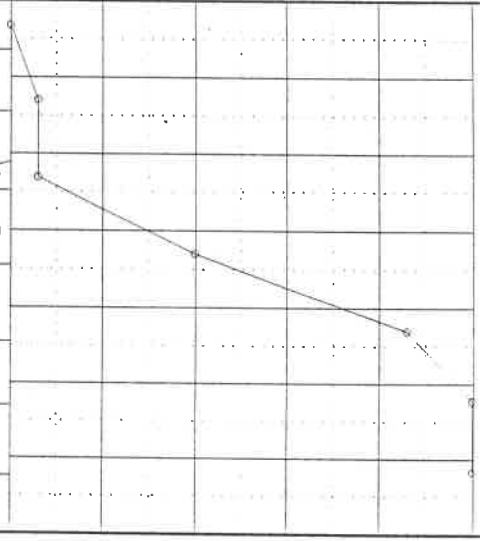
ボーリング孔：B－10　　機種：YBM－05D　　孔内水位：水深 5.00m　　調査責任者：田港　朝博

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事
1	77.15	1.10	1.10		砂質シルト	暗褐灰	二次堆積層(新) 高含水比のシルト主体。 砂分は、細砂。 所々に、腐植物・有機物を混入し、臭気有り。 コンシステンシーは、非常に軟らかい状態を示す。
2	75.55	2.70	1.60		砂質粘土	暗褐灰	二次堆積層(古) 高含水比のシルト質粘土主体。 全体に、細砂を混入する。 コンシステンシーは、軟らかい状態を示す。
3	73.45	4.80	2.10		風化砂岩	褐灰～灰褐	新第三紀島尻層群風化砂岩 全体に風化岩盤状を呈し、シルト質砂状に採取される。 所々に、風化泥岩薄層を挟在する。 相対密度は、中位～密な状態を示す
5	72.01	6.24	1.44		砂岩	暗灰	新第三紀島尻層群砂岩 全体に岩盤状を呈するが、固結度低くシルト質砂状に採取される。 所々に、泥岩薄層を挟在する。 相対密度は、非常に密な状態を示す
7							

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
0.00	0/65	0/65		
0.65				
1.15	3/30	1	1	1
1.45				
2.15	3/33	1	1/11	1/12
2.48				
3.15	20/30	5	6	9
3.45				
4.15	43/30	7	14	22
4.45				
5.15	50/15	25	25/5	
5.30				
6.10	50/14	30	20/4	
6.24				

N 値



採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法